

動力噴霧機保証書 (大切に保管してください)

- この度は弊社製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。
 弊社では、本製品を末永くご使用いただくため、保証業務を行っております。
1. 本製品は、厳密な品質管理と検査を経てお届けしたのですが、万一保証期間内に、注意ラベル、取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合は、商品に本保証書を添えて、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
 2. 保証期間内でも次のような場合は、有料修理になります。
 - ① ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、又は損傷。
 - ② 火災、地震、風水害、雷、その他天災地変、塩害、公害や異常電圧による故障、又は損傷。
 - ③ 消耗部品（パッキン、Oリング等）の損耗交換時の部品代、及び修理代。
 - ④ 保管状態が適当でない場合の故障、又は損傷。
 - ⑤ 本保証書のご提示がない場合。
 - ⑥ 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を弊社の承認を得ることなく修正した場合。
 3. 本保証書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 4. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※本保証書に記載された内容のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するもので、本保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 ※保証期間経過後の修理等についてのご不明な点は、お買上げの販売店にお問い合わせください。
 ※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動および、その後の安全活動のために、ご利用させていただく事がございますのでご了承ください。

型 式 (MODEL)	BP-10Li			
製造番号				
保証期間	お買上げ	年	月	日より
	1年間 (但し、消耗品は除く)			
お 客 様				
フリガナ				
お名前				
ご住所	〒			
TEL				
取 扱 販 売 店				
店名/住所/電話				
修理メモ				

ASB 株式会社 **麻 場**

本社 / 〒381-8530 長野市北長池1443-2
 TEL : 026-244-1317
 URL : <https://www.asaba-mfg.com>

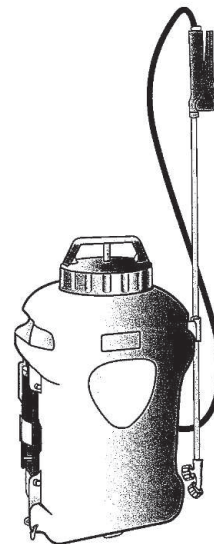
ASABA
 背負式バッテリー動噴



真 【makoto】

型式：BP-10Li

取扱説明書



<目次>

- 1 安全のために必ずお守りください・・・・・・・・・・①
 - 2 梱包部品一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・②
 - 3 末永くご使用いただくための重要事項・・・・・・・・・・③
 - 4 各部の名称と製品に貼付されたラベルについて・・・・③
 - 5 仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・④
 - 6 作業を始める前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑤
 - 7 作業・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑥
 - 8 ご使用後のお手入れと保管・・・・・・・・・・・・・・・・⑨
 - 9 噴口・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑪
 - 10 点検・整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑫
 - 11 バッテリー、充電器の取り扱い・・・・・・・・・・⑬
 - 12 故障と対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑰
- 保証書 (本紙裏表紙)

⚠ 危険

ご使用前に、必ず取扱説明書をよく読んで正しく作業してください。
 取扱説明書の指示内容を守ってください。
 守られなかった場合は、死亡または重傷事故を起こす恐れがあります。

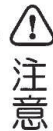
ASB 株式会社 **麻 場**

〒381-8530 長野県長野市北長池1443-2
 ☎026 (244) 1317
 URL : <https://www.asaba-mfg.com>



警告

- 充電器の電源コードを引っ張ったり、電源プラグを破損するようなことはしないで、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。ケース、電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩い時は使用しないでください。電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。感電、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 電源プラグのホコリは、定期的に取り除いてください。また、湿気やホコリの多い場所に置かないでください。感電、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 充電器を使用するとき以外は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。感電、ショート、発火の原因となります。
- バッテリーの空気口をふさがないでください。空気の風通しを妨げることにより、発熱、破裂、発火の原因となる可能性があります。
- 製品を使用しない場合、電池の残容量が無くなった場合、長期間製品を使用しない場合には、バッテリーを製品から外して、なるべく乾燥した冷所（ただし0℃以上）で保管してください。不意の始動でケガを負ったり、バッテリーを漏液させる原因となる恐れがあります。また、サビの発生やバッテリーの性能や寿命を低下させることがあります。
- バッテリーは乳幼児の手の届かない所に保管してください。また、ご使用時に乳幼児が、充電器や機器からバッテリーを取り出さないように注意してください。不意な取扱は危険を伴います。



注意

- 0～40℃の温度範囲で使用してください。この温度範囲外では、電池の漏液、発熱、破裂の原因となるおそれがあります。また、バッテリーの性能や寿命を低下させることがあります。
- 充電器が異常や不具合と思われたときは、直ちに電源プラグを電源から外してください。感電、発熱、発火の原因となります。
- 充電器に物を載せたり、落下し安いところに置かないでください。充電器の破損、落下による感電、発熱、発火の原因となるおそれがあります。
- お買上げ後、初めてご使用場合にサビや発熱、その他異常と思われたときは、使用しないでお買上げの販売店へご相談ください。

重要

- バッテリーの端子が汚れたときは、乾いた布で拭き、端子をきれいにしてからご使用ください。機器との接触が悪いと、電源が切れたり充電されなくなったりすることがあります。

5 仕様

製品型式	BP-10Li		
本体寸法	高さ500mm×幅285mm×奥行き190mm		
質量	3.2kg（バッテリー質量含まず）		
タンク容量	10ℓ		
ポンプ	型式	ダイヤフラムポンプ	
	最高圧力	0.3MPa	
	最大吸水量	1.3ℓ/min	
モータ形式	10.8V直流モータ		
消費電流	0.6A		
バッテリー	型式	リチウムイオンバッテリー（MODEL:5130）	
	公称電圧	10.8V	
	公称容量	1.5Ah（16.20Wh）	
	質量	200g	
充電器	型式	バッテリー動噴専用充電器（MODEL:5307.2）	
	入力電源	AC100V（50/60Hz 75VA）	
	出力電圧	DC12.5V	
	出力電流	3.0A	
	充電時間	約40分	
	質量	400g	
その他	過充電防止機能付		
付属品	樹脂縦型2頭口G1/4、スーパー25人力用G1/4、広角除草剤噴口W型、ノズルパイプ（ホルダ付）、吐出ホース、レバーコック LC35ヒューズ（富士端子 FGMB-PBF-125V-2A）、吸引機		
用途	防除、除草等を目的とした一般農薬および、常温清水の散布		

	付属 樹脂縦型2頭口 使用時	付属 スーパー25人力用 使用時	付属 広角除草剤噴口W型 使用時
吐出量	約0.7ℓ/min	約0.65ℓ/min	約1.0ℓ/min
使用時間	約120分	約120分	約200分
総吐出量	約84ℓ	約78ℓ	約200ℓ

※上記の性能値は付属噴口を使用し、清水にて運転した当社テスト値であり、保証値ではありません。使用環境によりその値は変化します。

※本製品に搭載されているダイヤフラムポンプの特性として、薬液タンク内の水温により使用時間、総吐出量は変化します。（水温が低くなるに従って使用時間は短くなります。）

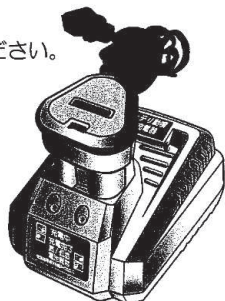
※改良のため、予告なく仕様を変更する事があります。

11 バッテリー、充電器の取り扱い

11-1：充電のしかた

バッテリーを充電するときは、電源スイッチをOFFにしてから、バッテリーを本機から取りだして充電を行ってください。

- ・充電器の電源プラグを、家庭用コンセント（AC100V）に差し込んでください。（このときランプは点灯しません。）
- ・バッテリーを、充電器のコネクタ部に最後まで差し込んでください。
- ・充電器のランプが緑色に点滅し、充電を開始します。
- ・約40分後、緑色のランプが点滅から点灯に変わり、充電が終了となります。
- （充電器ランプが点滅から点灯に切り替わるまでの時間は、放電状態により異なります。）
- ・充電終了後は、バッテリーを充電器から外し、充電器の電源プラグをコンセントから外してください。



11-2：充電器の赤色ランプが点灯した場合、点滅した場合

A：赤色ランプが点灯した場合

直射日光下に放置、または、使用直後などバッテリーが熱すぎたり（40℃以上）、冬期保管中など、冷えすぎたり（0℃以下）した場合は、バッテリー保護の為、充電が開始されません。充電待機状態ですので、バッテリーの温度が適切になれば、自動的に充電に移ります。

B：赤色ランプが点滅した場合

充電ができない状態です。バッテリーの取付部分、または、バッテリーの端子が汚れていないかを確認し、汚れていれば綿棒などで汚れを拭き取ってください。バッテリーの取付部分、または、バッテリーの端子部に異物が入っていないか確認し、異物が入っていたら、取り除いてください。上記、2点をご確認いただいた上で状態が改善されない場合は、充電器または、バッテリーの異常と考えられますので、販売店にご相談下さい。

11-3：充電器の使用条件

定格入力電圧	AC100V
入力周波数	50/60Hz
出力電圧	DC12.5V
使用時温度	0℃～+40℃
使用環境	屋内使用のみ



- 防除・除草用薬品の散布、散水用途以外には使用しないでください。
- 強酸性の薬品・塗料・シンナー等は絶対に使用しないでください。
- 薬液の調合の際は、必ず薬品メーカーの指示に従ってください。調合が適切でない農薬は、作物を傷めるだけでなく、人体にも有害になることがあります。
- 薬液を入れ終わったら、タンクキャップをしっかりと締め付けてください。
- 薬液タンクに薬液を入れた状態で、自動車などで運搬しないでください。薬液が漏れる可能性があります。自動車などで運搬する時は、薬液を抜いてください。

重要

- 薬液を薬液タンクに入れる際は、別の容器でよく攪拌して、必ず付属のストレーナ（コシ網）を通して入れてください。（薬液に異物やゴミが混ざっていると、故障の原因になります。）
- 土壌消毒剤、土壌熏蒸剤は、故障の原因になりますので、使用しないでください。

7 作業

7-1：作業の前に



- 農薬の吸入や付着による事故を防ぐため、帽子、保護眼鏡、保護マスク、ゴム手袋、長袖の保護衣、長ズボン、ゴム長靴を着用し、皮膚が露出せず危険のない服装で作業を行ってください。
- 水道、河川、池、沼などを汚染しないように、また、人体や散布対象物以外のものにかからないよう、風や周囲の状況に充分注意して作業を行ってください。
- 薬液を入れた状態で薬液タンクを傾けると、タンクキャップの空気穴から薬液が出る事があります。薬液タンクは、傾けたり、落下させないでください。
- 作業中、作業後にめまい、頭痛を生じたり気分が少しでも悪くなった時は、直ちに作業を中止し、医師の診察を受けてください。
- 作業中に噴口部を清掃する時は、顔面などに薬液がかかる恐れがありますので、必ず電源スイッチをOFFにし、レバーコックを開いて残圧を抜いてから、噴口部を取り外してから行ってください。
- 噴口の交換を行う時は、必ず薬液タンク側面の電源スイッチをOFFにし、レバーコックを開いて残圧を抜いてから行ってください。

重要

- 薬液タンクに薬液、あるいは清水が入っていることを確認してください。薬液タンクが空の状態でもポンプの運転を続けると、ポンプを損傷する恐れがあります。
- 冬期等、気温が低い状態で使用した場合は、連続使用時間が短くなったり、性能が充分発揮されない事があります。

7-2：作業開始

1) 付属のバッテリーを入れます

製品本体側面のシャッターを指で押さえこみながら、下方向にすらすとシャッターが開きます。シャッターを下まで閉ぎ、バッテリーを奥まで差し込んでください。（シャッターが開いた状態では、電源スイッチの操作はできません。）

